

平成28年度八王子市生涯学習関連事業評価シート

基本施策2 誰もがいつでもどこでも学べるしくみづくり

生涯学習関連事業239件

<p>【施策の方向性】 誰もが、いつでも、どこでも生涯にわたり学ぶことができるよう、読書やスポーツ・レクリエーションをはじめ、多様な学習の機会をさまざまな場所で提供します。市民が持っている知識と経験が活かされるよう、市はコーディネーターとしての役割を果たし、学習の内容を充実させていきます。</p>	<p>【現状と課題】 生涯学習の推進のため、さまざまな講座・講習を実施しています。また、多くの大学を有する本市の特色を活かした八王子学園都市大学いちょう塾や、市民団体と協働したイベントの開催、はちおうじ出前講座の実施など、さまざまな形態の学習機会の提供に取り組んでいます。 また『読書のまち八王子推進計画』を策定し、市民が生涯にわたって読書に親しめる環境づくり、近隣市図書館との広域連携、地区図書室の支援、家庭・学校での読書活動の支援などの事業を行い、市民の読書活動を支援しています。 市はこれらの取組を通じて、市民の学びを支援してきましたが、今後は、市民団体やNPO法人、大学、企業などとの連携・協働をさらに進め、市民が持っている力をより一層活かした学習機会の拡充が求められます。</p>
--	--

施策の展開	平成28年度の主な取り組み
<p>①身近で多様な学習機会の提供 44件</p> <p>生涯学習センターにおける各種講座、八王子学園都市大学いちょう塾など、学びたい方のニーズに応え、多様な学習機会を提供します。また、はちおうじ出前講座を充実させ、地域の身近な場所での学習を支援します。学習のテーマについては、環境問題や国際理解など現代的な課題を取り上げ、ESDにも取り組みます。事業の実施にあたっては、地域の大学との連携により、大学が持つ資源の活用を図るとともに、市民の持つ知識・技能を活かした協働による学習機会の充実をめざします。</p>	<p>【市民自由講座】では、歴史や文学など多様な分野にわたる講座を120講座開催し、延べ10,000人を超える受講者がありました。 上柚木公園において【スケッチを楽しもう】として、絵の描き方や構図のポイントなどを学びながら公園内の草花などをスケッチする講座や、冬季に飛来する野鳥の観察会【上柚木公園に飛来する冬鳥を楽しもう】において、身近にある自然環境に親しむ機会を提供しました。 【自然体験・自然観察会】ではホタル観察会、ムササビ観察会、里山観察会を実施し、保全活動により守られている自然環境を学びました。 【動物の適正飼養講演会】では震災への備えなども学び、動物の飼い主の意識向上を図りました。</p>
<p>②読書のまち八王子の推進 34件</p> <p>市では、市民の誰もが日常生活の中で手軽に本にふれる環境を整備し、読書に親しみ、読書を通じて豊かな人間性を育めるまちづくりをめざしています。『第3次読書のまち八王子推進計画』に基づいて、ブックスタートやおはなし会など、家庭・地域・学校で読書を楽しめる事業の実施、ボランティア研修など読書活動に関わる人への支援、電子書籍の導入をはじめとするICTの活用に取り組めます。また、高齢者施設への出張図書館、障害者への宅配サービスなど、特別な支援を必要とする人も読書に親しめる環境の充実をめざします。</p>	<p>【ブックスタート・おはなし会・読み聞かせ】では、乳幼児から本に親しむきっかけをつくるため、また子ども達の読書活動を推進するため【読書感想画・感想文コンクール・夏休みのイベント】をそれぞれ実施しました。【学校図書館の支援】では、市図書館から97校の学校図書館へ30,000冊以上の図書を出し、学校図書館との連携を強化しました。 【図書館まつり】では図書館の利用促進や「読書のまち八王子」の推進のため、4館共通のテーマ展示を行ったり、図書館を中心に活動しているボランティア団体の活動成果発表や来場者が体験できるワークショップを実施しました。【高齢者・障害者への図書宅配サービス】や、【対面朗読】を通して読書に親しむ機会の少ない人の読書環境を整備しました。</p>
<p>③八王子の特色を活かした文化芸術の振興 41件</p> <p>市内の文化施設において、音楽や美術作品の鑑賞など優れた芸術作品に市民が触れる機会を提供し、市民が文化に親しみ、主体的な文化活動が行われるよう取り組みます。また、本市が有する豊かな自然、伝統文化、史跡など、八王子独自の自然・歴史資源を活用した学習活動を推進するとともに、『八王子市文化振興計画』と連携し、事業を展開します。</p>	<p>【八王子車人形とアメリカ人形師トムリーによる「Shank's_Mare膝栗毛」】では八王子車人形と、ニューヨークの人形遣いがコラボし、映像を駆使した公演を開催、身近な場所で優れた文化や芸術を鑑賞する機会を提供しました。 また、八王子と多摩地域の伝統芸能を融合し、まちなかを中心にフェスティバル形式で実施した【伝承のたまてばこ】を平成28年度に初開催しました。2日間にわたり、文化芸術に親しむ機会を提供し、入場者数は29,000人を超えました。</p>
<p>④生涯スポーツ・レクリエーションの推進 26件</p> <p>関連計画である『八王子市スポーツ推進計画』に基づき、市民の一人一人が、生涯を通じ健康でいきいきと暮らせるように、また、スポーツを通じた地域の活性化をめざします。目標の実現のため、市は地域、市民団体、NPO法人、学校、企業と連携してスポーツ・レクリエーションの機会を提供し、誰もがスポーツに親しめる環境を整備していきます。</p>	<p>【ビギナーズテニススクール】では、10回の連続講座でプロのテニスコーチをめざす市内大学の学生たちによる指導が行なわれ、参加者のスポーツに対する意識の向上を図りました。 また、実行委員会形式で行なわれた【健康フェスタ 食育フェスタ】では市制100周年プレイベントとして、例年春と秋に実施していた事業を合同で5月に開催、幅広い年代の方に健康、食育について周知啓発を行ないました。</p>
<p>⑤高齢者の生きがいづくり 41件</p> <p>高齢者が地域活動に参加し、生きがいを持って日常生活の中で学習やスポーツなどに親しみ、健康に暮らせるよう、高齢者のニーズに合った運動教室や講座などを実施し、地域でのスポーツ・レクリエーションの場と機会の充実を図ります。</p>	<p>運動習慣を身につけ、介護が必要となる状況の予防を図りました。【100歳まで元気アップ運動教室】や【ヘルスアップ運動教室】などを開催、ヘルスアップ運動教室では、参加者による自主サークル活動を立ち上げることができ、健康維持増進を進めました。 【シニア元気塾】では高齢者のボランティアや社会参加を促すことで、高齢者の生きがいづくりや社会参加を図りました。</p>
<p>⑥共同参画・共生社会の実現 53件</p> <p>性別・国籍の違いや、障害の有無にかかわらず、学びや社会参画ができるよう、男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の提供、外国人の学びの支援、障害者のための学習機会の提供に取り組めます。</p>	<p>【国際交流講座】では、市内在住在勤在学の外国人に初級日本語を学ぶ機会と交流の場を提供し、【国際理解講座】では外国の文化について理解と知識を深めるため、外国人と日本人がお互いの文化について学び合いました。 また、障害者の情報収集手段としてITの有効活用が望まれており【パソコン学習会】や【障害別パソコン講習会】を開催することで、障害者の生活の質の向上を図りました。</p>

